

カノコユリを守れ!

甌島ツーリズム推進協

議会環境保全グループが、「カノコユリ」の生育を脅かしている外来種「シンテツポウユリ」の駆除を行いました。8月3日、繁殖地域を視察。後日、その内2か所で一掃しました。



甌島の夏を語るうえで欠かせない花、カノコユリ。今年も島を可憐なピンク色で染め上げました。しかし、この島の宝が、今、外来種の脅威にさらされています。環境省の「生態系被害防止外来種リスト」にも指定されている「シンテツポウユリ」は、日本原産のテツポウユリと台湾原産のタカサゴユリとの交雑種といわれ、7月後半ごろに開花。繁殖力が強く、カノコユリの生育域を侵し、交雑種がで



▲シンテツポウユリ

きることが危惧されています。



▲カノコユリ

そこで、環境保全グループでは、8月3日に生育地の視察を行い、駆除を決定。2箇所（鹿島町西崎林道入り口付近・上甌町小池棒林道付近）で外来種を一掃しました。

現在の生育地は限定的で、早めの駆除が効果的。見た目が綺麗な花なので、民家の庭先などでも育っているのを見かけることがあります。大切なカノコユリを守るために、住民の皆様にも積極的な駆除をお願いします。

編集後記～福崎貴生活動推進員からお知らせ～

私事で恐縮ですが、10月いっぱいをもって甌島ツーリズム推進協議会活動推進員の職を辞すことになりました。在職期間中は公私にわたって大変お世話になりました。ほとんど知る人のいない下甌島に越してきて5年半。このお仕事をいただいたおかげで、たくさんの方と知り合うことができ、ただ生活しているだけでは知ることのできない甌島の素晴らしさを勉強させていただきました。

私達家族にとっては、いまでは第二の故郷のように感じていますし、生後10カ月で島に渡ってきた息子にとっては、我が家の前に広がる美しい手打の海が原風景として心に深く刻まれていることと思います。今後は関西に居を移しますが、実家は薩摩川内市にありますので、帰省の折には島に遊びに行きたいと考えています。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈りするとともに、甌島ツーリズム推進協議会へのご理解とご協力をお願いして、あいさつに代えさせていただきます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。(福崎)



●表紙はみっちり草原の登山道



甌島ツーリズム推進協議会事務局
(薩摩川内市 商工観光部 観光・シティセールス課内)

TEL: 0996-23-5111 内線 4386

FAX: 0996-23-5211

メール: omotenashi@city.satsumasendai.lg.jp